

みなまた 市議会だより

第76号

平成30年4月15日

編集 みなまた市議会
だより編集委員会

発行 水俣市議会
電話61-1661

<http://www.city.minamata.lg.jp>

E-mail: [gikai@city.](mailto:gikai@city.minamata.lg.jp)

[minamata.lg.jp](http://www.city.minamata.lg.jp)



3月定例会の報告

平成30年度一般会計骨格予算 条例の制定などを可決

骨格予算とは…首長選後の自治体が、最低限必要な経費を盛り込んで編成する予算。6月議会に、首長の意向を反映させた事業などを肉付けしていきます。

条例

《新たな条例の制定》

●水俣市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の制定

ケアマネージャーのいる居宅介護事業所の任命権が、県から市に移譲することに伴う条例制定です。

《現行の条例改正》

●水俣市職員退職手当支給条例等の一部改正

国の法改正に準じ、平成30年4月以降に退職する者の退職手当が減額されます。

●水俣市特別職の職員で非常勤のものとの報酬及び費用弁償条例の一部改正

国庫補助費の改定に伴い、婦人相談員の手当が増額されます。

●水俣市代替バス通学生交通費助成条例の一部改正

山野線廃止に伴い創設されたバス通学者の補助制度を期限延長するものです。

●水俣市介護保険法に基づく指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に係る基準に関する条例の一部改正

障害福祉サービスの利用者が65歳以上になり、介護保険サービスを利用する際に、使い慣れた施設を利用しやすくなる共生型サービスの制度が追加されます。

●水俣市介護保険法に基づく指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に係る基準に関する条例の一部改正

関係省令の公布により、事業に関する基準等が一部改正されたため、文言の追加等を行ないます。

●水俣市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

医療・介護の連携をより密にするため、居宅サービス利用者が入院した際に、担当ケアマネージャーの情報を入院先に提供する

ことを義務付けるものです。

●水俣市後期高齢者医療に関する条例の一部改正

条例改正によって、後期高齢者が県境を越えて医療施設に入院した際に、医療費は、従前の自治体に請求できるようになります。

●水俣市地域農業担い手育成センターの設置等に関する条例の一部改正

地域農業担い手育成センターの電気、水道等の使用料金の基準を正式に条例に定めるものです。

●水俣市病院事業使用料及び手数料条例の一部改正

交通事故及び障害者手帳申請に必要な診断書作成料金が上がります。また、医療センター駐車場の料金を改定し、駐車場利用料金が100円で2時間まで利用できるなどの改定です。

●水俣市介護保険条例の一部改正

介護保険料がすべての段階で上がります。

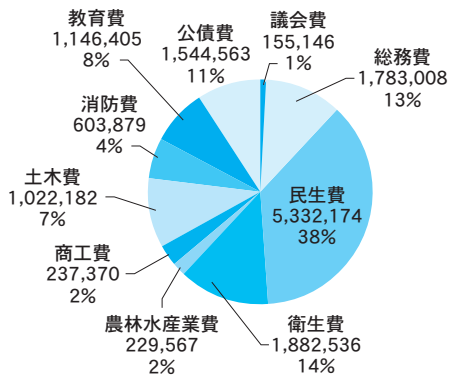
【平成30年度会計別当初予算】

(千円)

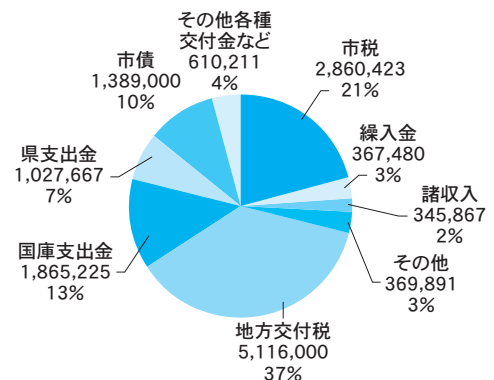
区 分 会計別	平成30年度	平成29年度	前年度比
一般会計	13, 951, 873	14, 605, 216	▲ 4. 5%
国民健康保険	3, 833, 612	4, 774, 500	▲ 19. 7%
後期高齢者医療	408, 263	388, 879	5. 0%
介護保険	3, 529, 010	3, 252, 369	8. 5%
公共下水道	1, 056, 715	1, 209, 505	▲ 12. 6%
水道事業	408, 428	413, 801	▲ 1. 3%
病院事業	7, 182, 084	7, 168, 465	0. 2%
合 計	30, 369, 985	31, 812, 735	▲ 4. 5%

※企業会計の数値は収益的支出の額。

○平成30年度一般会計予算 歳出



○平成30年度一般会計予算 歳入



主な事業

総務産業委員会

●ふるさと大好き寄附金事業

3,264万円

●水俣芦北広域行政事務組合負担金
(消防費)

47,088万円

水俣及び芦北消防署の運営に関する経費及び芦北消防署庁舎の老朽化に伴う建て替えに対する負担金です。

●水俣芦北広域行政事務組合負担金
(事務局費)

4,933万円

●水俣アカデミア施設管理費

1,539万円

●市庁舎建替事業

11,404万円

新庁舎建設のための基本・実施設計業務委託や旧庁舎の解体のための設計業務委託を行います。

●地域づくり推進事業

1,392万円

●地域おこし協力隊支援事業

829万円

●農業人材強化総合支援事業

1,312万円

●市有林維持管理事業

1,690万円

●市内一円市道維持補修費

8,547万円

●長寿命化修繕事業（橋梁）

1,770万円

●橋梁点検調査事業

954万円

●公園整備関係経費

2,254万円

●耐震改修促進事業

969万円

民間の戸建住宅や民間事業所が行う耐震補強のための設計、改修工事に対する補助金です。

●公営住宅整備事業（牧ノ内団地）

7,779万円

市営牧ノ内団地の老朽化に伴う建て替えや既存の市営住宅の改修を行います。

厚生文教委員会

- 明水園医局機器購入費他
1, 431万円
- 放課後児童支援員キャリアアップ
処遇改善事業補助金
148万円
- 可燃ごみ収集業務委託料
5, 203万円
- 一中図書室空調機器設置工事
300万円
- 校務用パソコン購入費
1, 695万円
- 二中体育館屋根防水改修工事
2, 527万円
- 文化会館空調設備改修工事
22, 961万円
- 自主文化事業公演委託料
355万円
- 総合体育館小アリーナ照明改修工
事
3, 853万円

議案の審議結果

賛否の分かれた議案

陳情 請願	会派 議員名	政進クラブ				真志会			無限21			日本共産党		自民党	公明党	水進会	一ノ會	結 果
		中村 幸治	田口 憲雄	岩阪 雅文	岩村 龍男	谷口 明弘	塩崎 達朗	桑原 一知	谷口 眞次	藤本 寿子	田中 睦	野中 重男	高岡 朱美	松本 和幸	牧下 恭之	小路 貴紀	福田 齊	
議第4号 水俣市職員退職 手当支給条例 等の一部を改正 する条例の制定 について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		議長	可 決
(反対討論) 国家公務員の退職手当は民間とは性格が異なり、単純に比較することは不合理である。また、深刻な不況の中、国民の所得を増やすことは景気回復のための重要な要素であることは、安倍首相自身も認めており、国民の所得が減るような政策を執るときではないと考える。																		
議第39号 水俣市介護保 険条例の一部を 改正する条例の 制定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		議長	可 決
議第16号 平成30年度水 俣市介護保険特 別会計予算		(反対討論) 介護人口が増え、介護度が重くなると多くの費用がかかるのは自然なことで、その費用をどのように確保するかが問われる。今の介護保険法では、介護サービス利用者が増えれば増えるほど国民の負担が重くなる一方である。国の負担割合が全体の25%と低いことが最大の問題で、この仕組みに対する問題提起を込めて、保険料値上げの提案及びこの条例改正を反映した平成30年度予算には反対である。																

人事案件

- 副市長の選任について
小林 信也 氏
(熊本市東区)
- 教育長の任命について
小島 泰治 氏
(水俣市白浜町)
- 監査委員の選任について
中村 幸治 議員
(水俣市山手町)
- 常任委員の所属の変更について
総務産業常任委員から厚生文
教常任委員
桑原 一知 議員
- 常任委員の補欠選任について
総務産業常任委員
岩村 龍男 議員
- 議会運営委員の選任について
岩村 龍男 議員
- 特別委員の補欠選任について
公害環境対策特別委員
岩村 龍男 議員
庁舎建替等対策特別委員
桑原 一知 議員

選任

意見書

意見書1件を採択

- 教職員定数の改善及び義務教育費
国庫負担制度拡充に係る意見書

陳情

陳情1件を継続審査に

- 所得税法第56条の廃止を求める陳情
慎重審査を必要とするため

その他

指定管理者の指定14件を可決

- 水俣市高齢者福祉センター
水俣市老人クラブ連合会
- 一小ふれあい学童クラブ
水俣第一小学校ふれあい学童ク
ラブ運営委員会
- 二小ふれあい学童クラブ
二小ふれあい学童クラブ運営委
員会
- ふくろふれあい学童クラブ
ふくろふれあい学童クラブ運営
委員会

- 水俣市久木野ふるさとセンター
水俣市久木野地域振興会

- 水俣市はぜのき館
水俣市はぜ振興会

- 水俣市地域農業担い手育成センター
公益社団法人水俣・津奈木シル
バー人材センター

- 水俣市東部センター
東部地域振興協議会

- みなまた環境テクノセンター
株式会社みなまた環境テクノセ
ンター

- 水俣市湯の鶴温泉保健センター
水俣市15区自治会

- みなまた観光物産館まっぼつくり
株式会社みなまた

- 蘇峰記念館及び蘇峰・蘆花生家
株式会社トシヒロ

- 水俣市公民館
株式会社トシヒロ

- 武道館
公益財団法人水俣市振興公社

平成29年度補正予算を可決

【平成29年度会計別補正予算】

(千円)

会 計 名	補正額	補正後の額
一般会計	▲ 212, 063	14, 734, 761
国民健康保険	28, 138	4, 813, 593
後期高齢者医療	▲ 3, 403	396, 657
介護保険	▲ 171, 855	3, 459, 692
公共下水道	▲ 6, 436	1, 205, 848
病院事業（資本的支出）	100, 000	930, 705
水道事業（収益的支出）	9, 579	418, 633

■一般会計

- 市議会議員補欠選挙費

411万円

- 自立支援給付費

7, 771万円

- 子どものための教育・保育給付
費負担金

6, 100万円

- 地方バス路線維持費補助金

1, 161万円

■国民健康保険

- 国県支出金等返還金

2, 779万円

■介護保険

- 居宅介護サービス給付費

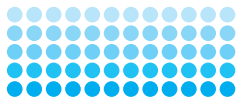
9, 272万円

- 介護予防サービス給付費

1, 731万円

- 施設介護サービス給付費

4, 462万円



常任委員会の報告



*各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

厚生文教

専決処分^①の報告及び承認1件、条例制定1件、条例の一部改正6件、当初予算5件、補正予算5件、指定管理者の指定7件

●水俣市病院事業使用料及び手数料条例の一部改正については、文書料の適正化及び有料駐車場使用料の負担軽減のため制定しようとするものである。

質疑—文書手数料は他医療機関と均衡が取れているか。

答弁—均衡が取れている。

質疑—診断書の年間の件数は

答弁—身体障害者手帳交付用は約70件、交通事故後遺症の診断書は約10件である。

●水俣市一般会計予算中付託分について

質疑—第二中学校体育館の屋根の防水改修工事は以前も補修等を行っている経緯もある。改修工事よりも屋根全体を全面的にやり替える工事が必要ではないか。

答弁—現時点では構造的部分からの漏れは考えにくい。当面は経年劣化で傷んだ箇所^②に防水シートを貼り直すことで対応を計画している。

意見—工事にあたっては、実施業者と現状の把握、工事後の保証等も含めて、しっかりと確認しながらやっていただきたい。

●平成29年度水俣市一般会計補正予算（第10号）中付託分について

質疑—市民競り舟大会開催経費の繰越明許費の内容は

答弁—競り舟用のパドル120本分である。

●平成29年度水俣市介護保険特別会計補正予算（第4号）について

質疑—居宅及び施設介護サービス給付費があわせて約1億7千万円の追加の要因は

答弁—居宅介護は、ここ数年の利用者数の減少傾向を見て予算計上したが、逆に利用者数が増えたためである。また、施設介護は、事業所が新しく事業を始められ、その利用者が増えたことも要因である。

●水俣市介護保険条例の一部を改正は介護保険法施行規則等の一部を改正する省令の施行に伴い、制定するものである。

質疑—本市の社会保障のピークの時期は

答弁—2020年と推測される。

質疑—今後の介護保険料の値上げに対する考え方は

答弁—今後とも増えることは避けられない。保険料は、3年に1回見直しを行い、3年のうちに想定される繰越金から一部を充当し、近隣自治体とのバランス等を考慮し設定した。

総務産業

専決処分^①の報告及び承認1件、条例の一部改正4件、補正予算4件、当初予算3件、指定管理者の指定7件、陳情（継続分）1件

●水俣市職員退職手当支給条例等の一部を改正する条例の制定について

討論—地域経済を支えている公務員の給料を引き下げることは、社会的にいい効果を生まないため反対である。

採決の結果、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定しました。

●水俣市代替バス通学生交通費助成条例の一部を改正する条例の制定について

質疑—本制度の財源は

答弁—基金を財源として運用している。

●平成30年度水俣市一般会計予算中付託分について

質疑—今年度のふるさと納税による寄附見込み額約4,300万円のうちの必要経費は

答弁—収納代行業者への事務手数料1割、返礼品3割、送料1割、その他、宣伝用の冊子製作費など合わせて、半分を少し超えるくらいである。

質疑—市役所の新館・秋葉会館設備工事実施設計業務の内容は

答弁—電気設備の機械室がある本館を解体した後も、新館と秋葉会館の電気設備を利用するための工事の設計業務である。

質疑—これまで支払っていなかった指定金融機関派出手数料の県内他市の状況は

答弁—同じ金融機関に派出いただいている他の自治体でも、平成30年度から予算計上すると聞いている。

●第19号 平成30年度水俣市水道事業会計予算について

質疑—営業収益が減少している原因は

答弁—過去10年間、総給水量が減少しており、人口減少や節水型の機器の普及が原因である。

●専決処分 平成29年度水俣市一般会計補正予算（第10号）中付託分について

質疑—内部情報系システム更新業務委託料及び情報系システム使用料の内容は

答弁—前者は、職員のパソコンの更新業務委託料で、後者はデータセンターのサーバー設備使用料である。

●平成29年度水俣市一般会計補正予算（第11号）について

質疑—水俣川河口臨海部振興構想事業が繰り越しとなった理由は

答弁—護岸工事の設計において護岸構造の決定に時間を要し、設計の完了が予定より遅れたため、その後の環境影響評価の調査期間が不足した。

あなたの声を市政に

紙面から動画にリンク

各議員の写真の下の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料はご自分の負担となります。

●岩坂 雅文

1. 市長の政治姿勢について
2. 第6次水俣市総合計画の策定について
3. 水俣病問題への対応について
4. 新庁舎建設に対する基本的な考え方について
5. 小学校運動部活動の社会体育移行について

●谷口 明弘

1. 市長の政治姿勢について
(1) 今回の市長選挙の結果について
(2) 就任式の職員訓示について
(3) 就任式前日の2月21日付の西日本新聞の記事について
2. 道の駅・海の駅整備事業について

●谷口 眞次

1. 市長マニフェスト及び政治姿勢について
2. 市庁舎建て替えについて
3. 道の駅・海の駅、物産館構想について

●高岡 朱美

1. 経済の浮揚、活性化について
2. 戸建住宅リフォーム助成制度について
3. 森林開発を伴う太陽光発電事業について

●小路 貴紀

1. 市長選について
2. 新庁舎建設について
3. 水俣川河口臨海部振興構想事業について

●野中 重男

1. 市長の市政に臨む姿勢について
2. 水俣病について
3. 選挙期間中に配布された高岡候補支持を訴える違法ビラについて
4. 水俣川河口臨海部振興構想について
5. チッソが所有するJNCの株式売却について

●塩崎 達朗

1. 市長の公約について
2. 防災について
3. 競り舟の新船について

●藤本 寿子

1. 新市長の政策の方向性
2. 故 石牟礼道子氏について
3. イノシシ被害の対応策

●牧下 恭之

1. 新市政の取り組みについて
2. 公用車の管理について
3. デイジー教科書について

●桑原 一知

1. 市長が目指すまちづくりについて
2. 消防団について



岩阪 雅文 議員
(政進クラブ)



真意は終始語らず 今後の市政運営を注視

市長の政治姿勢について

【問】「今の市政を変えるためには人を変えなければならぬ。流れを変えるための変革を恐れてはならない」とは具体的にどのようなことか

【答】これまで培われてきた良い部分は継承しつつ足りない部分に力を入れる。政治的なスタンスの違いはあったが、水俣市が果たしてきた「環境モデル都市」は水俣市にとって欠かさないものと認識している。経済の活性化は不可欠であり、これまでの取り組みに加

え、企業へのアプローチなどを通じた経済活性化に取り組む必要がある。

そのためには行政も変わらなければならぬいし、人も変えなければならぬということである。

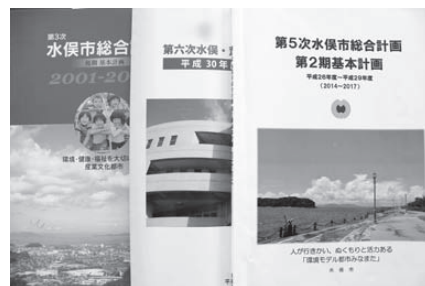
【問】しがらみのない政治を唱えているが、支持者有権者の意に添わないこともあると思うが、きちつと決断をし、自分の信念でやっているつもりはあるか

【答】市民と行政が一体となって知恵を出し合い住みよいまちづくりを考えている。

【問】平成25年、26年当時、誘致企業促進補助金問題で再三にわたって議会が紛糾、議会のなさ、企業誘致にマインスイメージであった。当手を振り返ってどう思うか

【答】企業と覚書が結ばれている中で、それが

公正公平であったかどうかと思つて執行部の考え方を聞いた。



水俣病問題について

【問】原因企業と被害者の両者をつないでいく施策、気運が感じられる環境づくりが大事であるとするが、具体的にどういうことか

【答】双方には距離があると思う。双方の声を聴き対話や不信感解消に具体策を模索し、水俣病問題の解決に向けて取り組んでいく。

【問】JNC株売却につ

いて市のトップとして阻害すべきではないとしているが真意はなにか

【答】水俣病特別措置法第12条、13条の規定により、「環境大臣の承認を得ること」や「救済の終了及び市況の好転」が条件である。

【問】水俣病問題はまだ紛争は終結していないのであれば発言は選挙向けと受け止めてよいのか

【答】将来的には条件が整えば売却できるというご質問があったのでそう答えた。



新庁舎建設に対する基本的な考え方について

【問】市長は議員当時、新庁舎建設候補地について住民投票を主張し、議案の提出までした。真意は何であつたか

【答】答申から一週間後の「旧庁舎周辺」に決定した内容、あまりにも切迫すぎて議論が不足、市民の理解も十分との思いから反対した。

しかし市議会の決定を尊重し、今後精いっぱい努力する。

※この他
○第6次水俣市総合計画の策定について
○小学校運動部活動の社会体育への移行について
質問しました。



谷口 明弘 議員
(真志会)



物産館建設は精査して 市民の納得できる施設に

市長の政治姿勢について

問 今回の市長選挙の結果をどうとらえているのか

答 出馬表明から僅か40日間で現職の市長に挑むという厳しい選挙戦のスタートとなったが、地元企業との連携強化による地域経済の活性化、雇用の創出、子育て負担の軽減や福祉の充実、スポーツを通じた人材育成など、賑わいあふれる水俣を再び築きたいとの思いを市民の皆さんに訴えた。地域経済浮揚を期待する市民の切実な願いのこもった声に後押しを頂いた結果だと感じる。

じている。相手候補に投じられた6,500票の重みを受け止めつつ環境と経済を両輪として、地域の活性化にしっかりと取り組んでいきたいと考えている。

問 議会構成が市長支持議員は16人中6人と過半数に届かない。議会に対する市長の考えはどうか

答 スタンスの違いはあろうとも、市民のため、水俣市のためになることという価値観は共有できると思う。市議会議員の皆様には執行部との緊張感を保ちながら、市政運営の在り方や政策について議論を通してご指導ご鞭撻を賜りたい。



道の駅・海の駅整備事業について

問 2月21日の西日本新聞の記事の中で、市長がエコパークに建設予定の物産館の新年度予算に難色を示した旨の報道があった。市議時代に受けた説明と財政面で大幅な変更があったということだが、どういうことか

答 議員時代に聞いていた事業費と設計金額との間に大きな開きがあると感じ、事業規模が数億円にも上る重要

事業であり、内容を精査した上で、6月議会以降に審議していただくのが通常の取り扱いであろうと考えている。

問 施設をつくっても赤字を出すような施設ではそれを承認した議員として責任を問われる。物産館の建設費用はいくらと見込んでいるか

答 総額6億7,100万円を見込んでいる。

問 財源はどうするか

答 環境省に事業費の一部として補助金約8,000万円を申請予定である。残りは過疎対策事業債を充当する予定である。

問 運営主体はどうするのか

答 これから一般公募にて選定する予定である。





谷口 眞次 議員
(無限21)



高岡市長の政治姿勢は

市長のマニフェスト及び政治姿勢について

- 【問】 「変革、改革を恐れず思い切って行政改革に取り組む」とは、どんな変革と改革を考えているのか
- 【答】 これまでの環境の取り組みに加え、行政の枠を超え、様々な分野での企業等との連携を通じた経済活性化の取り組みを進める。
- 【問】 「企業ファースト」の政治を進めるのであれば」との心配の声があるが市長の政治姿勢はどうか
- 【答】 特定の企業と連携することではなく、す

べての企業や市民であると考えている。

【問】 行政改革については人員削減ではなく、熊本市が行ったような働き方改革を進める必要があるがいかがか

【答】 フレックスタイムや時間外労働の削減など働き方改革を進めていきたい。

市庁舎建替えについて

- 【問】 昨年9月議会でも市長は住民投票条例案に賛成したがなぜか
- 【答】 あまりにも切迫過



ぎて十分な議論がされておらず市民の理解も得られていないとの思いから賛成した。

【問】 市長は9月議会でも基本設計・実施設計業務委託予算に反対し、住民投票条例に賛成したが建設場所は「旧庁舎周辺」で間違いないのか

【答】 市議会本会議で最終的に採決がなされ、住民投票条例案は否決された。このことは、市民を代表する議会の決定であり、尊重すべきであると認識しているので、「旧庁舎周辺」で進めていく。

道の駅・海の駅・物産館構想について

- 【問】 道の駅、海の駅、物産館構想の進捗状況はどうか
- 【答】 建設予定地が熊本県の港湾用地であることから、県との協議に時間を要し、本年度内に実施設計の完了が困難であるため契約期間の延長を予定している。建設時期、開業時期については未定である。
- 【問】 市長は新年度予算案の説明を受けて、建設予定の物産館事業に難色を示し、項目ごと削除したがなぜか
- 【答】 義務的経費を中心とした骨格予算編成を行い、政策的経費については、次回以降に上程するのは通常と考えている。
- 【問】 西回り自動車道路開通後、早い時期こそ観光客の受け皿としての効果が大きいと思うが市長自ら積極的な協議を進めるべきと思うがいかがか
- 【答】 内容を重視し、しっかりと精査したいと考えている。





高岡 朱美 議員
(日本共産党)



政治が招いた 地方経済の疲弊

経済の活性化について

問 市長は、選挙中、熊日の取材に「例えて言えば、2万5千人の市民を乗せた船が傾き沈みそうになっている。一刻も早く正しい方向に導く必要がある。経済が低迷し、地元企業の活力がないので、早く改善しないといけない。まずは経済の浮揚、活性化だ」と述べられている。今は間違った方向を向いているという認識か、また市長の考える正しい方向とはどのような方向か

答 間違った方向という趣旨の発言ではない。

これまでもさまざまな経済振興策が取られており、一定の成果をあげている。ただ、地元企業と行政の対話が少ない。今後企業との意見交換を重ね、経済の浮揚、活性化につなげたい。これを「正しい方向」と発言した。

問 経済が低迷している原因をどう分析しているか

答 これは、地方自治体共通の問題だが、若年層の流出による人手不足、都市部の景気回復の影響が波及していないなどが考えられる。

問 それは原因ではなく現象だ。歴史を振り返ると、最も低迷がひどかったのは、戦中、戦後。次に昭和40年代農産物の輸入自由化が行われたときに、第一次産業人口が大幅に減った。第三次産業では、大規模小売店舗法が緩和され個人商店が



昭和30年代の旭町商店街

どんどんつぶれていった。いずれも政治的判断の結果だ。今、地方自治体はその傷の手当をさせられている。政治がすべきは規制緩和ではなく、バランスをとるためのルールづくりだと思うがいかがか

答 選挙中、水俣で農業をがんばりたいという青年とも話をした。さまざまな業種、産業の方と対話意見交換し、活性化を進めたい。

問 基幹産業（チツソ）との対話がないの

で、このままでは生き残れないという新聞紙上の発言もあったが、その真意は何か

答 基幹産業＝チツソとは一言も言っていない。チツソも含めたすべての基幹産業が元氣になって水俣の経済を牽引していただきたいと思っている。

問 導入後3年になるが、成果と評判は

答 H27年度、予算額1,000万円で60人利用し工事額6,089万9千円が発生。28年度、予算1,500万円90人利用、工事額9,638万3千円、29年度、1,800万円で104人利用、工事額1億2,044万7千円。この制度があったので決断した、工事を勧めやすかったなど喜ばれている。

問 来年度も継続してもらいたい

戸建て住宅リフォーム助成制度について

答 高速道路開通に合わせ、補助対象を店舗改修に切り替えることを検討している。

問 対象を住宅、店舗、空き家などに広げた上で、還元金を地域商品券（フラワースタンプ500円ポイント券など）にして、地域経済活性化に生かせないか

答 検討したい。

※この他
○森林開発を伴う太陽光発電事業について質問しました。



小路 貴紀 議員
(水進会)



多くの市民が共感した子育て支援 保護者の負担軽減の早期実現を

水俣市長選

問 市民の声は、どういったものだったのか
答 「若者が残れる町にして欲しい」「水俣を変えて欲しい」等の切実な声があった。
問 前市長は水俣生まれであるか、ないかを対立軸にして主張された。水俣生まれではない市民の方々も多い中で、今お住まいの市民に対する市長の思いは
答 水俣で生まれ育った人、帰ってきた人、縁あって移り住んだ人みんな同じ水俣市民である。この地に暮らす人々が「水俣市のため」という価値観のも

と、心を一つにすることが大事である。
問 給食費の段階的な負担軽減に向けた課題と解決策は何か
答 小中学校で年間1億円を要するため、既存事業の精査やふるさと納税による新たな財源の確保を検討したい。
問 子どもたちへの支援は理解が得られやすいと思うが、どうか
答 市民の皆様に子育て支援、保護者の負担軽減の趣旨をご理解頂き、段階的にでも早期に実現していきたい。
問 キッズサポーター基金の構想と求められる効果は何か
答 地元企業や市民等からの寄附により、スポーツに取り組む子どもたちを地域ぐるみで支援していく。将来的には児童、生徒、保護者、協力企業等の交流を図り、地域コミュニ

ティの形成を目指すもので、子どもたちには地元企業の存在や貢献を身近に感じてもらうことを期待している。
問 毎年、少年少女空手道大会に延べ800名程の参加があるが、市総合体育館2階の6面コートは2面しかマット化されていない。早期にマット化を進めて欲しいが、どうか
答 関係団体からの要望は承知しているのですが、6月の肉付け予算の中で検討したい。



新庁舎建設

問 85・5%の交付税措置適用に要した経費はいくらか
答 建物調査費に約528万円、要望等の出張旅費に約128万円の合計656万円である。
問 候補地決定は前市長ではなく、人間ではない「水俣市」が判断したとか、決定時の議事録すら存在しない。また、議員の中から交付税措置が便乗と受け
答 候補地決定は前市長ではなく、人間ではない「水俣市」が判断したとか、決定時の議事録すら存在しない。また、議員の中から交付税措置が便乗と受け
問 総括しておくことは大変重要と認識している。それらを踏まえてより良い新庁舎建設を進めていきたい。
問 取られ兼ねない発言が出る等、一貫性に欠ける状況が散見されることから、今後の市長判断を明確にしていきたい。前市長の取り組みや判断を総括しておくべきと考えるが、どうか
答 総括しておくことは大変重要と認識している。それらを踏まえてより良い新庁舎建設を進めていきたい。
問 護岸道路の整備は消防車等の進入路確保で丸島地区の防災強化に繋がる。財源確保に向けて総務省と協議していく考えはあるか
答 防災面の強化を目的とした補助金等があれば、総務省も含め関係機関と協議をしていきたい。

水俣川河口臨海部振興構想





野中 重男 議員
(日本共産党)



市長選挙で公選法違法ビラが 配布されたことは認める

市長の政治姿勢について

問 市長は市長選への出馬会見をチッソプレスセンターで行った。なぜ特定の企業施設なのか。また、チッソ開発に勤務していたと思うが現在も勤務しているのか

答 場所がなかった。チッソ開発に勤務していたが現在はやめている。

水俣病について

問 報道では水俣病被害者と加害者をつなぐと言われた。どのような

なことが。チッソは現在、患者団体とは会わないと言っているが、これをどうする考えか

答 双方の意見を聞く。会わないとは知らなかった。企業と対話をする。

選挙終盤に配布された高岡候補支持を訴える発行者不明、連絡先不明の公選法違反のビラについて

問 市長はこのビラを知っているか。このビラが公選法違反と思うか。このビラは、市議会に直接かわり、チッソが高岡候補を全面支援していることなどチッソの意向を正確に把握できる者にしか書けない。高岡候補の陣営の中枢にいた者と思えないが、これでも知らないか

答 知らない。公選法違反であることは認める。

水俣川河口臨海部振興構想について

問 なぜチッソが作った八幡プールの周辺道路が水俣市の所有になったか知っているか。この海岸補強工事は水俣市が国や県から補助金をもらいチッソにも負担を求め進めると西田前市長は言っていた。本来は100%チッソの責任でされるべきものだが市長はチッソに負担を求めるか

答 企業からの寄付と認識している。チッソは特措法の債務の返済猶予という新たな金融支援が申し合わされたばかりなので、チッソの負担については国や県などと協議する。



八幡プール

チッソが所有するJNC株式の売却について

問 市長はチッソが所有するJNCの株式売却について国や県に許可をお願いすると言われたがどのようなことか。また、分社化と株式売却でどうなると考えるか。売却の条件とは何か。売却が済めばチッソは消滅しJNCは生産を縮小する可能性はあるが、その時、経済活性化など絵空事にならないか。チッソ

答 株が売れば借金はなく経営が好転する。売却の条件は救済が完了し市況の好転が必要だ。消滅することはないと思う。したがって、患者が出てきたときどうするかは今は考える必要はないと考える。



塩崎 達朗 議員
(真志会)



新市長の新たな取り組みに期待

市長の公約について

【問】 小中学校給食費の負担軽減に取組むと言われているが具体的にどのようなことか

【答】 学校給食では、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスが良く、安心・安全な食事を安く提供している。子育て支援の一つとして、段階的に保護者の負担軽減が出来るよう新たな財源の確保も検討しながら、取組んでいく。

【問】 75歳以上の高齢者障がい者のみなくなるバスの無料化を言われているが、

いたが、具体的にどのようなことか

【答】 制度としては、75歳以上の高齢者及び一定以上の障がいを持つ障がい者本人とその介助を行う者について、運賃が無料となる仕組みを取り入れること等を考えている。具体的な方法については、今後、制度設計を進め、関係機関と協議を行い決定する。



防災について

【問】 新庁舎の防災拠点機能としてどのような機能を考えているのか

【答】 新庁舎建設において、十分な耐震性の確保や浸水・地盤沈下への対策、機械設備や防火・防犯設備の一元管理の検討、災害対策本部機能、防災拠点機能が發揮できる空間の整備、停電・断水時のバックアップ機能などである。耐震性貯水槽は、水槽内を常に水道水が循環し、断水時の



飲料水としても利用可能な貯水槽である。どのような機能を持たせるかは、設計者と十分協議検討し市民の安全・安心を確保できる災害に強い市庁舎が実現できるように努める。

【問】 地域防災マネージャーの本市での役割と、今後どのような活動に期待するか

【答】 本市での役割は、これまで培ってこられた専門的な知識を生かした防災体制の強化や災害発生時における市民の安全確保、円滑な災害応急対応及び復旧・復興等の業務となっている。長年の自衛官としての経験や知識を本市の総合防災訓練や災害対策本部の運営等へ取り入れたり、地域防災計画や国民保護計画の見直しを行うなど、本市の危機管理体制の強化に期待している。

競り舟の新船について

【問】 新船製作の進捗状況はどうなっているか

【答】 昨年8月阿久根市の遠矢造船所と購入契約締結を行い、その後、協議を重ねながらFRP製競り舟製作作業を進めており、年度内に、12艇完成納入予定である。





藤本 寿子 議員
(無限21)



新市長の政策の方向性は

新市長の政策の方向性

【問】 市長選の討議資料において「流れを変える」とあったが、市民協同で行ってきた環境モデル都市づくりは、継続していくつもりか

【答】 「環境モデル都市づくり」は、水俣病を経験した水俣市にとって欠かせない事業の柱の一つである。

【問】 市長は、水俣病問題では「原因企業と被害者が共存する水俣にあって両者をつないでいく施策」に取り組むという事であったが、市長の支持母体であるJNCの職員の皆さん

にも水俣病の勉強会などをされてはと思うが

【答】 新入社員は、水俣病資料館で学ぶ。その他研修も行っている。

【問】 「水銀に関する水俣条約」を昨年締結し前市長は、ますます世界に向け貢献したいということであったが、どのように思われるか

【答】 貢献したいと思う。



故・石牟礼道子氏について

【問】 石牟礼氏の著作は国内外の様々な人々、文学者、研究者に影響を与えた。この機に講座や講演会などを企画できないか

【答】 今後、検討する。

【問】 この機に郷土出身の文学者の「文学館」をつくれなにか

【答】 今は、郷土出身の先生方の資料が散逸しないよう、どの様な形で業績を顕彰していけるか協議したい。

【問】 国内にも水俣にも大変大きな影響を与えた人である。今後名誉市民として検討していただけないか

【答】 市民の盛り上がりが必要と考える。

イノシシ被害の対応策

【問】 近年イノシシの被害は、増加しているのか

【答】 農業被害額と言うと減少傾向であったが平成28年度は増加した。

【問】 水俣市では人的被害も出ている。対策を強化してほしいが

【答】 平成27年度から県の補助金を活用し「えづけストップ! 鳥獣被害対策事業」に取り組み、市内の3地区で実施している。平成30年度は5地区から参加要望があり、農地を守っている。

【問】 水俣市猟友会の現状はどのようなものであるか

【答】 箱罠や銃などによる駆除により、平成26年度は255頭、27年度は314頭、28年度は349頭と年々増加している。

【問】 2月4日の熊日新聞に宇城市三角町においてJAを中心にして住民、地域自治体、県などが組織化した対策本部を発足したとある。水俣市もJAなどへ働きかけを強化していただけないか

【答】 今後検討する。



イノシシの箱罠



牧下 恭之 議員
(公明党)



防犯対策にもなる ドライブレコーダーの設置を

新市政の取り組み

【問】市民の安全・安心及び市政発展の取り組みは

【答】みんなで支える子育てしやすい水俣。ながく地域を支えてきた地元商工業とともに歩む水俣。また訪れたい水俣。たのしく快適な暮らしができる水俣。の実現で明るくにぎやかな、活気ある水俣を創造していく。

公用車の管理について

【問】本市の公用車台数とドライブレコーダー設置状況は

【答】公用車は121台で、ドライブレコーダー設置の車両はない。

【問】県内14市のドライブレコーダー設置状況は

【答】6市が公用車の一部に設置している。

【問】ドライブレコーダー設置の必要性は

【答】防犯カメラとして防犯上の役割が期待できる。交通事故発生時に事故の責任の明確化と事故処理の迅速化、職員の安全運転意識の向上の効果があると考えている。今後、事故の予防効果と事故発生時の対応に効果が期待できることから、機器の状況、他市の運用状況、個人情報取り扱い方法等について、情報収集に努めたい。

【問】ドライブレコーダー設置は要項の制定等、一定のルール作りが必要だが



【答】適正な運用を図るため、設置の目的と運用の方法を明確にする必要がある。記録された映像と音声に係る個人情報保護に係るルール作りも必要となる。

【問】計画的に必要な順番を決めてドライブレコーダーを設置している

【答】設置した他市の効果と課題を収集・整理し、本市の運用特性と、ドライブレコーダー設置の必要性とで、優先順位を付けていくことが肝要である。

マルチメディアデジタル教科書

【問】デジタル教科書の認識は

【答】音声教材は、通常の教科書で使われる文字や図形等による認識が困難な児童生徒にとっては、視覚や聴覚から情報を得ることで内容理解を助ける、有効な教材である。

【問】小中学校で支援を必要とする児童・生徒数は

【答】児童59人、生徒24人となっている。

【問】子どもの未来を変えていける。無償で利用できる。必要とする児童・生徒はいないのか

【答】子どもの様子・実態を把握している、学級担任の意見では対象者はいない。





高岡市長が目指す 水俣のまちづくりに期待

市長が目指すまちづくり

【問】 水俣市の現状をどのように分析しているか

【答】 水俣市が柱としてきた「環境モデル都市づくり」の取り組みは、水俣市にとって欠かせないものであり、環境といえば水俣と言われるまでになった。これも諸先輩方や、水俣市民の努力の賜物であると考え。一方で、まちの経済的活力の低迷、人口流出・減少が止まらない水俣に閉塞感も感じていた。選挙期間中にも、水俣を変えてほしい、若者の働く場や定住を進めてほしい

桑原 一知 議員
(真志会)



などの声を多く頂いたところだ。水俣には歴史ある企業の集積や、温泉地、エコパークなどの観光資源、安心安全な食など、様々な地域資源があるが、もっと活かして行く事で、地域の活性化、経済の浮揚につながる事ができると考える。

【問】 市長が目指すまちづくりの実現に向けて、どのように取り組むのか
【答】 まずは経済の活性化に取り組みたいと考えている。地元企業や

商工業者と行政がしっかりと対話をし、企業や地域のニーズ・課題を的確に把握した上で、必要な支援や事業を、適切に実施できる体制を整えていく。また観光地の活性化やエコパークを活用したスポーツイベントや合宿の誘致等によるスポーツ人口の呼び込み、加えて農水産物の高付加価値化やブランド化等をさらに進める。地域の事業者が元気になり、まちづくりとの連携を図ることで、事業者だけでなく地域の高齢者、子どもたちなど、水俣に暮らす全ての人の元気につなげたいと考えている。

消防団について

【問】 消防団員の確保に向けて、どのような取り組みを行っているか

【答】 消防団員の確保は、重要な課題だと認識している。初めての試みとして「水俣市消防団応援の店」という登録制度を設け市民に対し、消防団に対する理解の向上を図るとともに、消防団活動を身近に感じてもらうための、普及啓発の一環として取り組んでいる。また各消防団を、市広報紙を用いて紹介するなどの企画を行い、消防団に興味を持ち団員の加入促進につなげたいと考えている。

【問】 「水俣市消防団応援の店」の進捗状況は
【答】 事業主や消防団員から10数件の問い合わせがあり、2月1日現在の申請数は2件。引き続き、市広報紙や市のホームページで募集を行う。

して少年消防クラブを創設してはどうか
【答】 「水俣芦北地域幼年婦人防火委員会」で推進されており、現在は田浦小学校が実施している。今後は消防本部と協力し進めたいと考える。

【問】 消防団への入団と団員の活動がしやすくなる事や、消防団活動を通して社会貢献を行っている事業所を広く知ってもらうため、消防団協力事業所表示制度を導入してはどうか
【答】 近隣の津奈木町、芦北町も導入しており、今後、導入に向け検討していく。



議会の主な動き

(H30.1.1～3.31)

- 1月4日 仕事始め式
新年祝賀式(商工会議所)
- 1月7日 水俣市成人式式典
- 1月9日 第25回熊本県市議会議員研修会
(KKRホテル熊本)
- 1月26日 議会運営委員会
- 2月9日 各派代表者会議
- 2月16日 スポーツ功労者受賞者合同祝賀会
- 2月19日 議会運営委員会
各派代表者会議
- 2月23日 平成30年第1回定例会開会
- 3月4日 第45回市民駅伝競走大会
- 3月6日 一般質問(～8日)
- 3月9日 常任委員会
- 3月13日 水俣芦北広域行政事務組合定例会
- 3月15日 平成30年第1回定例会閉会
- 3月22日 庁舎建替等対策特別委員会

他市町村からの視察

(H30.1.1～3.31)

- 1月16日 ○広島県福山市議会
日本一の読書のまちづくりについて
水俣病資料館について
- 1月25日 ○大阪府高槻市議会
日本一の読書のまちづくりについて
- 2月1日 ○広島県府中町議会
水俣病資料館について
- 2月6日 ○静岡県小山町議会
ごみの分別・減量・リサイクルの
取り組みについて

平成30年水俣市議会定例会の 日程(予定)について

平成30年の定例会を下表のとおり予定しております。定例会中はもやい館の利用で、ご不便をおかけしますが、ご理解をよろしくお願いいたします。

定例会	会 期
6月定例会	(予定)平成30年6月13日～7月5日
9月定例会	(予定)平成30年8月31日～9月21日
12月定例会	(予定)平成30年11月30日～12月20日

※上記日程は変更になることもありますので、あらかじめご了承ください。

市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧ください！

水俣市 議会

検索

Q. 市議会の様子を見たいけど？

A. 当日の中継や過去の議会も見られます！

水俣市議会ホームページから
「議会インターネット中継」
をクリック！



Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど？

A. 質問や答弁のキーワードで検索できます！

水俣市議会ホームページから
「水俣市議会会議録検索」
をクリック！



インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局(TEL61-1661)までお問い合わせください

編集後記

春爛漫の季節となりました。新市長を迎えての3月定例会も終わりました。今議会は骨格予算が中心で、本格的な政策予算は6月議会になります。

平成30年度は第6次水俣市総合計画の策定を控え、市政の方向性等について6月議会でも活発な議論がされることと思います。

特に第6次水俣市総合計画では、市民の意見をどう反映するかについて皆様のご協力をお願いすることになります。

編集委員会も新メンバーでスタートしてやがて1年になります。最初に紙面の担当を決め、5回程度の委員会を開催、最終確認となります。毎回のことながら紙面の出来栄はいかがなものか、気になるところですが、編集の難しさを感じつつも、委員一同懸命に取り組んでいます。

編集委員(委員は50音順)

委員長 岩阪 雅文
副委員長 藤本 寿子
委員 桑原 一知
委員 小路 貴紀
委員 塩崎 達朗
委員 高岡 朱美
委員 田中 睦
委員 中村 幸治
委員 上田 純

議会事務局員

上田 純